

この4月から我が家の長男は中学生に、長女は小学生になります。この数ヶ月は、中学校の説明会に行ったり、ランドセルを買ったり、中学校の制服の採寸と注文に行ったり、と小荒ただしい日々です。小柄な長男の、ガバガバな学ラン姿に苦笑しつつ、3歳頃の様子などついこの前のことのようにくっきり思い出せるのに、もう中学生とはどういうことだ...!と混乱します。1日のうちに幼稚園、小学校、中学校と行き来した日には、何だかあらゆる年代の子ども世界を行ったり来たりしてる自分が不思議で、愉快的な気分になりました。'パラレルワールド'を生きる母。それぞれの年代の違い、成長、異世界を感慨深く眺めつつ、あれ?自分の小学校の風景や中学生の頃の友人とのやり取りや感情もまたくっきりと思い出せるというのに、今や40代の母とはどういうこと?!と混乱し何とも妙な気持ちになるのです。そして先日は幼稚園の1日参観に行き、園児たちと過ごしました。「見て見て~!!」「こっち来て~!!」と一気に押し寄せてくるパワーに圧倒されつつ、砂遊びやおままごとなどに加わって楽しく遊びました。一瞬に砂を掘りながらふと自分の幼稚園時代のことを思い出しました。あの頃ちょっとひねくれ者だった私は幼稚園が苦痛でしかなく、年中くらいに中退したのです。教室や廊下の様子は思い出せるけど園庭で楽しく遊んだ記憶はありません。それが今、40年近く経て、幼稚園の遊びの豊かさや楽しさを味わっている...!我が子らは皆とても楽しそうな園生活を過ごしていた...自分とは別世界を生きる我が子らに安堵し、こうして自分が体験できなかった楽しさを今になって知ることができたのは子育てをさせてもらった故の喜び、感謝だと感じました。この先もまだ未知の子どもワールドを沢山見たり知るんだらうなと思うと、とても楽しみでワクワクします。P. 3

まきばでひとやすみ

